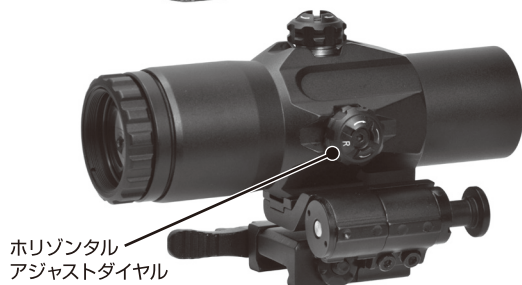
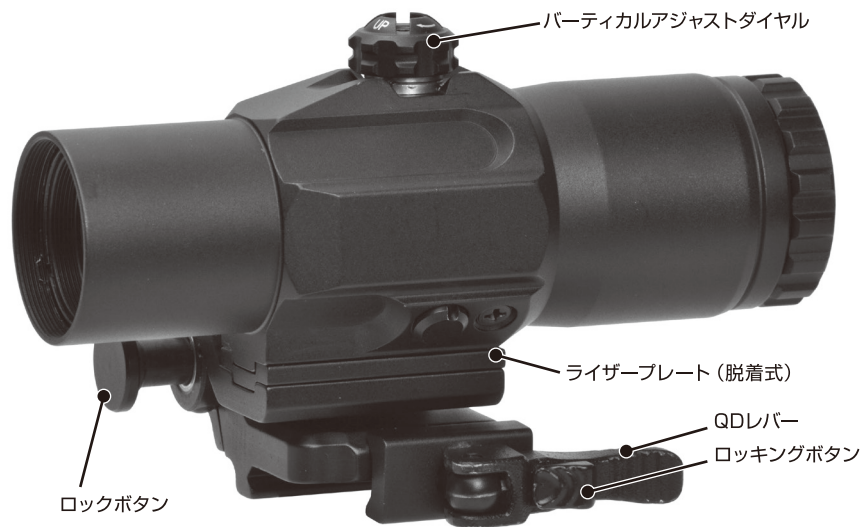


# 5X TACTICAL MAGNIFIER

5Xタクティカルマグニファイア取扱説明書



## 5X TACTICAL MAGNIFIER仕様

倍率	: 5倍 (固定)
レンズ径	: 30mm
チューブ径	: 34mm
全長	: 126mm
重量	: 390g
アイリリーフ	: 50mm



## 付属品

- ① 本体 (マウント一体構造)
- ② マイナスネジ (短)  
※ローマウント用
- ③ クリーニングクロス

## 5X TACTICAL MAGNIFIERの特徴

### ●ワンタッチでロック解除

プッシュボタンでロックを解除、サイドにスイングアウト。使用時・スイングアウト時の両方でしっかりロックします。ロックボタンは対物レンズ側から手前に押す(引っ張る)形なので、ライフルを構えた状態でも操作しやすくなりました。

### ●ライザープレートでマウントの高さを調節可能

厚さ3mmのプレートを脱着することで、マウントレール上面からレンズ中心までの高さを40mm/37mmの2通りから選択できます。

### ●QDマウント

マウントからの脱着がワンタッチで可能なQDレバーを装備。

### ●ドットやレティクルイメージの表示位置を調整可能

UP/DOWN、L/Rの調節ダイヤルによりイメージの表示位置を調節できます。ドットサイト単体での使用時と同じ位置にターゲットを配置することで自然で素早いエイミングができるようになります。

## 5X TACTICAL MAGNIFIERの取り付け



### 厳重注意

5X TACTICAL MAGNIFIERを装着する前に、常にエアガンに弾が入っていないこと、撃てる状態になっていないこと、安全装置がかかっていることを確認して下さい。これは装着のつど必ず実行して下さい。

### ●QDマウントの調節方法

付属のマウントは、レバー操作で簡単に着脱できるQDマウントになっています。レールの幅に合わせて、レバーを閉じた状態の締め付け具合が微調整できます。



QDレバーにあるロッキングボタンをスライドさせることでQDレバーのロックを解除します。



レバーを写真の向きに倒してマウントをオープン・ポジションにします。

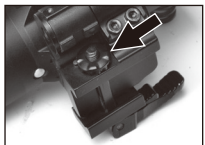


5X TACTICAL MAGNIFIERをレールに取り付けてください。レールとの間に隙間が開かないように注意。



QDレバーをクローズ・ポジションにしてください。ロッキングボタンが作動して適度な抵抗感を感じればOK。

## 5X TACTICAL MAGNIFIERの取り付け (続き)



QDレバーを倒してロックしてもゆるい場合、あるいはキツすぎてロックできない場合はアジャストダイヤルで調整します。



調整方法です。マグニファイアをレールから外し、QDレバーをオープン・ポジションにしてから、レバーを矢印の方向に押しこんでください。



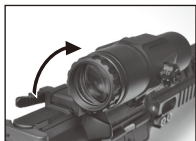
するとアジャストダイヤルのロックが外れて回せるようになります。時計方向でできなく、反時計方向でゆるくなります。

### ●スイングアウト

5X TACTICAL MAGNIFIERは、ワンタッチでサイドにスイングアウトできます。



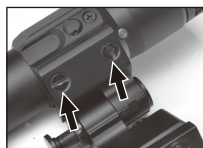
ロックボタンを奥(銃口方向)から手前(射手方向)に押し、マウントのロックを解除します。



サイドにスイングアウトできます。戻す時もロックボタンを押してロックを解除してください。

### ●ライザープレートの脱着

プレートを脱着することにより、高さの違うドットサイトに対応します。プレートを装着した状態ではレール上面からレンズ中心まで40mm、外した状態では37mmです。



スイングアウトした状態で、下面にある2本のマイナスネジを外すことでライザープレートを外せます。ライザープレート無しで使うときは、付属する短いネジに交換して下さい。

### ●上下左右・投影位置調整

5X TACTICAL MAGNIFIERには工具を使わずに回せる上下・左右の調節ダイヤルがあります。これは着弾位置を調節するものではなく、映像の投影位置を調節するものです。着弾位置の調整は、ドットサイトのエレベーション/ウインデージ調節機能を使用してください。5X TACTICAL MAGNIFIERは、着弾位置の調節機能は備えていません。



5X TACTICAL MAGNIFIER をサイドにスイングアウトして、ドットサイトだけでターゲットを狙うとこのように見えます。



5X TACTICAL MAGNIFIER を通常ポジションに戻して、ターゲットを拡大して狙うと、このようにターゲットが拡大されます。



銃を固定したまま上下調節ダイヤルを「UP」の方向に回すと、着弾位置は変わらず、レンズを通して見える像が上に移動します。



同様に銃を固定したまま左右調節ダイヤルを「R」の方向に回すと、やはり着弾位置は変わらず像だけが右方向に移動します。

## 見え方の調整

### ●焦点合わせ・ディオプター調整

視力は各個人で異なりますので、接眼部のディオプターを使って調整する必要があります。ディオプターの調節により、ドットとターゲットが光学的に同じ距離に投影されるようになります。



レンズを通して、壁や空などの平面で明るいところを見た状態でドットがクッキリと見えるように、レンズにある調整リングを回して調節してください。



**厳重注意：決してレンズを通して太陽を直接見ないで下さい!!**  
太陽を見ることはあなたの眼に大変な損傷を引き起こします。